



第31回全日本スキー選手権大会
スノーボード競技・種目スロープスタイル&ビッグエア
梅池高原



開催要項

- 1 主催 公益財団法人全日本スキー連盟
2 主管 公益財団法人 神奈川県スキー連盟・ジャイロテクノロジー株式会社
3 協力 梅池高原スキー場、THE PARKS
4 協賛 ブックオフコーポレーション株式会社
5 会期 2025年3月3日(月)～3月5日(水)
6 開催地 長野県北安曇郡小谷村 梅池高原スキー場 OAKLEY TG PARKS
7 実施要項

(1)競技種目

- FIS 男子スロープスタイル、ビッグエア
FIS 女子スロープスタイル、ビッグエア

(2)日程

期日	開始時間	種目・表彰式等	会場
3月3日(月)	10:30～11:30	受付	ゴンドラ中間駅特設受付
	12:30～15:00	公式練習	OAKLEY TG PARKS
	16:30～	TCM	ゴンドラ中間駅特設受付
3月4日(火)	9:00～10:00	男女公開練習	OAKLEY TG PARKS
	10:15～14:00	女子予選、男子SS予選(2本)	
	14:15～14:35	男女SS決勝公開練習	
	14:35～15:29	男女SS決勝(2本)	
	16:15	表彰式	コース下部
	17:15	TCM	ゴンドラ中間駅特設受付
3月5日(水)	9:00～10:00	全カテゴリー公開練習	OAKLEY TG PARKS
	10:15～12:55	女子予選、男子BA予選(2本)	
	13:10～13:30	男女BA決勝公開練習	
	13:30～14:18	男女BA決勝(3本)	
	14:50	表彰式	コース下部

- 8 競技規則 (1) ドローについては、コンピュータードローとする。
この要項に定めた以外は FIS 競技規則及び SAJ 競技規則最新版による



9 参加資格 (1)FIS ポイントリストによる出場枠 (No.11リスト：3月1日発行予定

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

(2)SAJ ポイントリストによる出場枠 (No.8リスト：3月1日発行予定

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

但し、1項及び2項は FIS/SAJ の有効なポイントリストを採用する。

(3)加盟団体（都道府県・学連）に与えられる出場枠

各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。

但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。

総エントリー数定員を 70 名とし、それを超える場合は、ジェンダー別エントリーのパーセンテージにてポイント順に足切りをする。但し、ジェンダー別最低エントリー数を 20 名確保し、足切りを行う際、ゼロポイントの者が定員数に含まれている場合はゼロポイントの者でドローを行う。

*①項及び②項並びに 4 項の基準を満たす者を優先とする。

加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢（同年齢の場合は、月日）の若い者を優先する。

(4)特別出場枠

①前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女 10 位までの者

②外国人参加選手（但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。）

(5)基本資格

①出場競技者は、FIS 選手宣誓書、ポイント登録及び SAJ 会員登録並びに競技者登録を完了していること。

②出場競技者は当該シーズンの始まる 12 月 31 日までに満 13 歳以上であること。

10 申込み方法 専用エントリーフォームにて申し込むこと

(1)エントリーフォーム <https://forms.gle/sjZGW73QokFAERyz7>

(2)申込締切日 2024 年 2 月 19 日（水）

(3)申込先

〒132-0021 東京都江戸川区中央 3-9-7 三家第二ビル 1F

ジャイロテクノロジー株式会社内

Hakuba Freestyle Open 2025 大会事務局

TEL:03-5879-6088、 MAIL : gyro.technology00@gmail.com

(4)参加料 FIS 公認クラス 10,000 円 / 男女とも

※申し込みを受け付けた者に対しては、理由の如何を問わず参加料の払い戻しはできません。



- 11 受付 大会本部は 2025 年 3 月 3 日梅池高原スキー場内ゴンドラ中間駅に開設予定。
- 12 表彰 表彰は、各組の男子・女子 6 位までを表彰する。
- 13 傷害措置 参加選手がトレーニング中、又は競技中に何らかの傷害を受けた場合は、主催者側が応急処置を行うが、以後は各自の責任において処理すること。
- 14 その他
- (1) 大会コース内では公式トレーニング用ビブまたは競技用ビブを必ず着用すること
 - (2) クラッシュヘルメットを着用のこと。着用しない場合はスタートさせない。
 - (3) 代表者 MT にはチームキャプテン及び保護者が必ず出席する事。
出席できない場合は選手若しくは代理人が出席すること。
 - (4) 取得した個人情報は、大会運営に関する業務以外には使用いたしません。

15 問合わせ

事務局 Hakuba Freestyle Open 2025 大会事務局
〒132-0021 東京都江戸川区中央 3-9-7 三家第二ビル 1F
ジャイロテクノロジー株式会社内
Tel : 03-5879-6088 Mai : gyro.technology00@gmail.com

- 17 大会書類
大会にて配布・掲示する書類（エントリーリスト、スタートリスト、リザルトなど）は、以下 QR コードにてオンラインの配布としますので、必ずダウンロードの上参加してください。



エントリーフォーム



データベース

- ※1 右記 QR コードの読み込みでもアクセス可能となります。
※2 隨時情報をアップしていくので各自定期的にご確認よろしくお願いします。
※3 確認事項のご質問は事務局までご連絡ください。

- 18 スポーツ界における暴力行為根絶宣言

本連盟及び本競技会は「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」に賛同します。

<https://www.joc.or.jp/news/detail.html?id=2947>

<https://www.joc.or.jp/news/download.php?id=2947&fn=bouryokukonzetsusengen%28yoko%29.pdf>

19 全日本スキー選手権開催規程

<http://www.ski-japan.or.jp/wp-content/uploads/310%E3%80%80%E5%85%A8%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%82%B9%E3%82%AD%E3%83%BC%E9%81%B8%E6%89%8B%E6%A8%A9%E5%A4%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E9%96%8B%E5%82%AC%E8%A6%8F%E7%A8%8B.pdf>

20 アンチ・ドーピング

- (1) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール（ドーピング検査対象）大会です。
- (2) 本競技会参加者（未成年者を含む。以下同じ。）は、競技会にエントリーした時点で JADA 規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。（未成年者の同意書については(4)を参照）
- (3) アスリートには教育を受ける権利があります。

「全日本スキー選手権大会」の出場前にしっておくべきアンチ・ドーピングルール

以下の行動を自信をもって行えますか？
ひとつでも「YES」と答えられないものがあった場合は、
下記URLもしくはQRコードから教育特設ページを必ずご確認ください

1. 薬を使用する前に、Global DROで禁止物質を検索することができる
2. Global DROの結果や、専門家に相談した履歴を保管できる
3. TUEのルール、取得するための4つの条件を医師に説明できる
4. TUE申請書を不備なく準備し、適切な申請先に申請できる
5. ドーピング検査時の権利と責務を理解し、行動できる
6. サプリメントのリスクを正しく説明できる



禁止物質を検索
→確認→保管

TUEを
事前に申請

自信をもってドー
ピング検査に対応

サプリメント使用
のリスクを確認



「全日本スキー選手権大会」
教育特設ページ



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構
JADA FAIR PRIDE

教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたうえで、アスリートは本競技会に参加して下さい。

https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski

- (4) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームは JADA のウェブサイトよりダウンロードができます。
<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>
(シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。)
未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。
なお、親権者の同意書の提出は未成年時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の

対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADA ウェブサイトにて確認してください。<https://www.playtruejapan.org/>